



取付説明書

TOYOTA
COROLLA

BLITZ

この度は弊社製品を御買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

お願い！！

- この取り扱い説明書には製品を使用する際と自動車に装着する際の注意事項が詳しく記載してあります。よくお読みになって、よく理解した上で作業し、正しくご使用下さい。
- 本書は、いつでも取り出して読めるように車内に大切に保管しておいて下さい。

装着可能車型と製品の仕様

装着可能車型

車名	年式	車両型式	エンジン型式	ミッション
カローラスポーツ	18/06-	NRE210H	8NR-FTS	MT
カローラツーリング	19/10-	NRE210W		MT

製品名称：BLITZ BOLT ON TURBO SYSTEM

製品番号：10217 TURBO 単体

製品についてのご相談先

製品についてのお問い合わせ連絡は、お電話または FAX にて下記宛にお願いします。

- 連絡先：(株)ブリッツ サポートセンター ■ TEL：0422-60-2277
- 住 所：東京都西東京市新町 4-7-6 ■ FAX：0422-60-0066

ブリッツ商品のカスタマー登録について

- ・製品の初期不良に対して保証を受ける際にはカスタマー登録が必要になります。購入時にカスタマー登録をされていない場合、保証期間内であっても保証規定内容が無効になりますのでご注意ください。
- ・カスタマー登録の情報は、今後の製品開発などへフィードバックさせていただきます。登録して頂いたお客様には弊社から商品に関する最新情報や、限定情報などを配信させて頂いております。 ※配信に関してはお断り頂く事も可能です。

10217 ターボ単体をご購入のお客様 →ご自身でカスタマー登録をお願いいたします。

下記 WEB サイトよりオンライン上で簡単に登録が可能ですので、ご登録をお願いいたします。

https://www.blitz.co.jp/support/registration/registration_top.html

パソコンをお持ちでないお客様は弊社サポートセンター(0422-60-2277)へお問い合わせ下さい。



カスタマー登録の際は、ターボ本体のシリアルが必要になります。ターボ本体でご確認する場合はプレートに記載してある3桁目、上6桁がシリアルとなります。また、取扱説明書表紙にもシリアルナンバーを記載したシールが貼り付けてあります。

はじめに確認して下さい！**■必要部品**

- ・純正品のホースやバンド等の部品に変形、割れ、ひび等の劣化が生じていたら、純正品の新品に交換して下さい。
- ・作業の際にエンジンオイル、冷却水経路の取り外しを行います。

予め純正ガスケット、冷却水、エンジンオイルをご用意下さい。

冷却水（インタークーラー用）規定量 1.9L

エンジンオイル規定量 オイルのみ交換 3.7L フィルター同時交換 4.0L

※下記部品は本製品には同梱されていません。また、純正品番は 2020 年 10 月 1 日現在のものです。

純正品番	品名	参考価格(税別)	必要数
17265-47010	ターボチャージャーガスケット	¥380	1
17279-47010	タービンアウトレットエルボガスケット	¥2,680	1
16347-47010	ウォーターバイパスガスケット	¥90	1
15471-47010	ターボオイルインレットガスケット	¥250	1
15472-47010	ターボオイルアウトレットガスケット	¥250	1
90430-12037	ユニオンボルトガスケット	¥70	1
90179-10070	ナット（タービンアウトレット-フロント触媒）	¥110	4
90301-20011	ベンチレーションチューブ オリング	¥150	1
08889-01005	トヨタ純正スーパー-LLC 2L	¥2,680	上記
08880-10705	トヨタ純正モーターオイル 5W-30 4L	¥3,100	

■交換推奨部品

- ・スタッドボルトは純正ターボからの組み換えも可能ですが、金属疲労・焼き付きで折れる危険性があるため、交換を推奨します。
- ・ターボ取り付け後、ブースト圧の確認と管理のために、ブーストメーターが必要になります。

弊社のメーター類を推奨します。

※下記部品は本製品には同梱されていません。また、品番は 2020 年 10 月 1 日現在のものです。

品番	品名	参考価格(税別)	必要数
90116-10175	スタッドボルト（タービンアウトレット）	¥120	4
90126-06029	スタッドボルト（ウォーターバイパスパイプ）	¥50	2
17020	BLITZ RACING OIL S3 5W-30 4L	¥9,800	1
17021	BLITZ RACING OIL S2 5W-30 4L	¥4,800	1
	BLITZ メーター各種	¥20,000～	1

重要事項の確認

- ・ この製品はノーマル車輻を基準に製作されています。
ノーマル車輻以外に取付した場合は、製品の機能・性能及び安全性・耐久性が下がる場合があります。
また、事故歴のある車輻の場合は、装着出来ない場合があります。
- ・ 製品装着時は、異物が混入しないよう、十分に注意をして下さい。
異物等が混入すると最悪の場合エンジン破損の原因になる場合があります。
- ・ 純正部品の取付、取り外しの作業はメーカー発行の整備要領書を
読んでから行って下さい。整備要領書がお手元にはない場合はメーカーにてご購入下さい。
- ・ 走行前には、オイル・冷却水・排気ガス等の漏れがないか点検を行って下さい。
漏れのある状態での走行は、車輻火災やエンジン破損等の恐れがあり危険です。
- ・ このキットはハイオクガソリン指定となります。
レギュラーガソリンを使用しますとノッキング等を発生させ、最悪の場合エンジン破損の原因になる場合がありますので、
必ずハイオクガソリンを使用して下さい。
燃料タンクのガソリン入れ換え作業は危険を伴いますので、行わないでください。
- ・ 本キット内部品の加工・分解・改造は絶対に行わないで下さい。
場合によっては燃調（セッティング）が変わり、最悪の場合、エンジン破損の原因になる場合があります。
分解・改造した場合、燃調（セッティング）が変わり、最悪の場合はエンジン破損の原因となります。
- ・ ブースト圧の確認と管理のために、ブースト圧が確認出来るメーター類を取り付けて下さい。
- ・ **商品を取り付けたことによる、他部品への影響、損傷に関して当社は一切責任を負いません。**

警告

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される危険の状況を示します。

- ・ 換気の良い場所で取付作業を行って下さい。
換気の悪い場所で作業を行うと、爆発・火災の原因となります。
- ・ バッテリーのマイナス端子をはずしてから、取付作業を行って下さい。
配線のショートなどによる火災、電装部品の破損、焼損の原因となります。
- ・ コネクタを外す場合、ハーネスを引っ張らず、必ずコネクタを持って取り外して下さい。
ショートなどによる火災、電装部品の破損、焼損の原因となります。
- ・ この製品に異音・異臭などの異常が生じた場合には、製品の使用をすみやかに中止し、販売店または弊社までお問い合わせ下さい。
そのまま使用すると、感電や火災、電装部品の破損の原因となります。
- ・ この製品の取付時に、エンジンルーム内の電気配線や配管類を傷つけない様注意して下さい。ショート等による火災、電装部品・エンジン・車両の破損の原因となります。
- ・ 部品交換は自動車が不安定な状態で作業せず、必ず自動車作業専用リフトを使用して、安全に作業して下さい。やむをえずガレージジャッキを使用する場合は、必ずリジトラックを併用して安全に作業して下さい。車載ジャッキでの作業は危険なので絶対に行わないで下さい。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、人が軽傷または中程度の傷害を負う可能性が想定される危険な状況、および物質損害の発生が想定される状況を示します。

- ・ この製品の取付は、必ず専門業者に依頼して下さい。取付には専門の知識と技術が必要です。
- ・ この製品を装着前に落下させたり、装着時に無理な力を加えないで下さい。
作動不良や空気漏れの原因になる場合があります。
- ・ この製品の取り扱いは慎重に行ってください。落としたり強いショックを与えると、事故、火災、感電、電装部品の破損、焼損の原因となります。
- ・ エンジンルーム内の温度が下がってから、作業をはじめして下さい。
エンジン本体、ラジエター、排気関係の部品は高温になり、火傷の恐れがあります。
- ・ センターコア内部に異物の混入等が無い様、十分注意して作業を行ってください。
- ・ 定期的に点検を実施し、十分に注意してご使用下さい。
- ・ この製品は耐久性を考慮して、厳選された材料を使用し、厳重な社内品質管理のもとに製造されていますが、車両の使用条件などにより、耐久性が落ちる事があります。
- ・ 取付作業のために一時的に取り外す純正部品は、破損・紛失しないように大切に保管して下さい。
- ・ 当社は取付作業による物的損害の責任を負うことはできませんので、慎重に作業を行ってください。
- ・ ボルト・ナット類は、適切な工具で確実に締め付けて下さい。
必要以上に締め付けを行うと、ボルトのネジ部が破損します。

ボルト・ナットの締め付けすぎによる破損にご注意下さい。

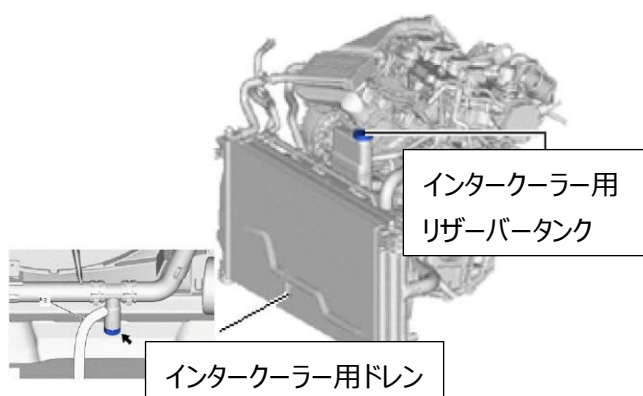
過剰な締め付けによる破損につきましては、弊社は一切の責任を負いません。

パーツリスト

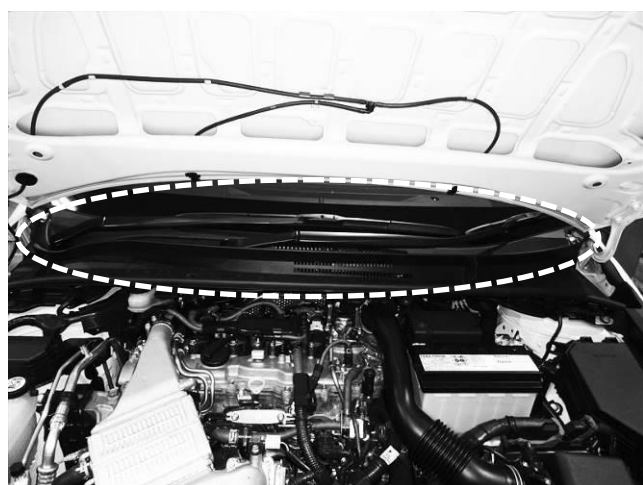
	名称	数量	
1	ターボチャージャー-ASSY	1	
2	取付説明書	1	
3	取扱書	1	
4	無鉛プレミアムステッカー	2	

純正部品取り外し作業

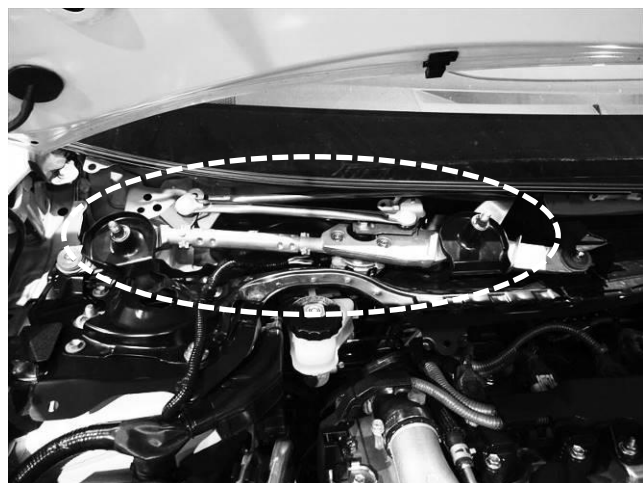
※ホースやクランプ、ボルト類等、多くの純正部品を再度使用します。破損・紛失しない様ご注意ください。



1. バッテリーのマイナス端子を取り外します。
2. エンジンアンダーカバーを外して、エンジンオイルを抜き、冷却水をラジエーター裏にあるインタークーラー用ドレンから抜いてください。



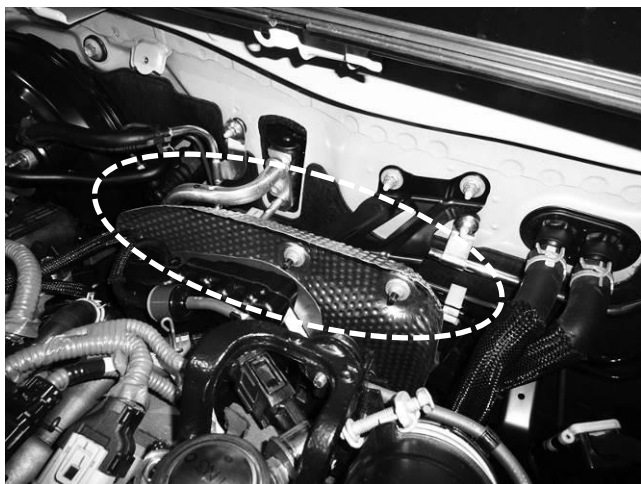
3. ワイパー、およびワイパーカウルを取り外します。
※ワイパーカウル取り外し時にフロントウィンドウを破損しないよう十分に注意してください。



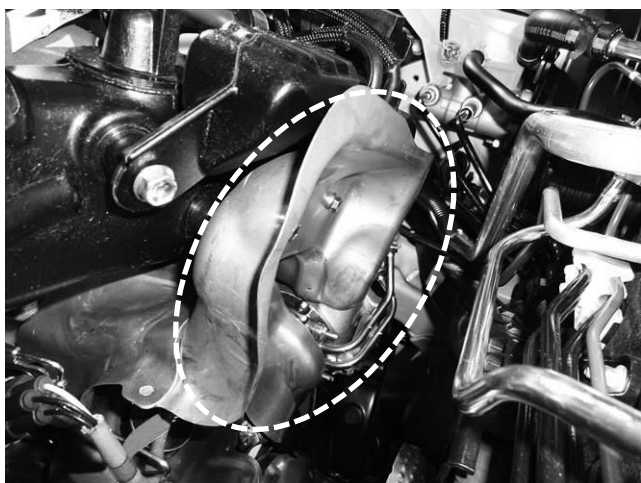
4. ワイパーモーターを取り外します。
※ワイパーモーターをフロントウィンドウにぶつけないよう十分に注意してください。



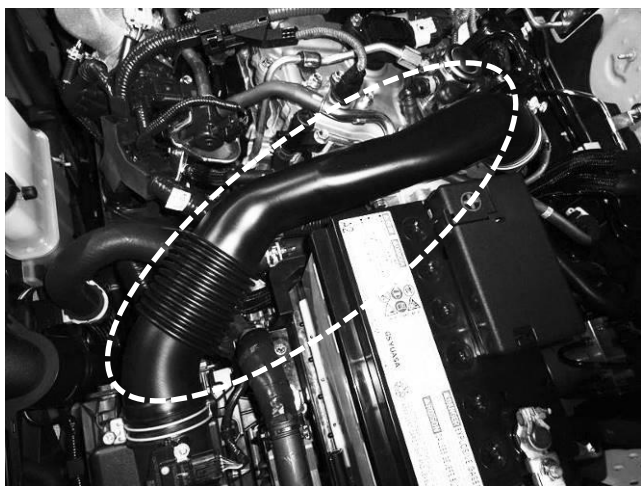
5. カウルトッププレートを取り外します。
ボルト 8 本、ナット 4 個で止まっています。
※カウルトッププレートの取り外しは着地状態で行ってください。
※ナット 4 個はサスペンションとボディを固定しているためカウルトッププレートを取り外し後に元に戻してください。



6. ダッシュパネルヒートインシュレータをダッシュ側のステーごと取り外します。
インシュレーターの下側もボディにボルト 1 本で固定されています。



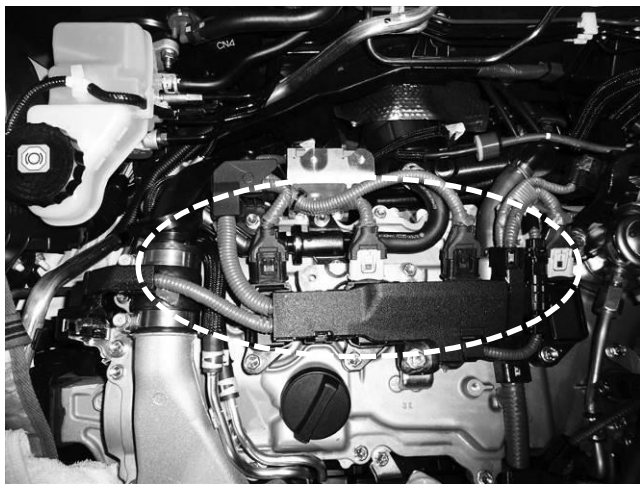
7. バキュームタンクインシュレータを取り外します。
ボルト 3 本で固定されています。



8. エアクリーナーホースを取り外します。
※ホースを外した部分に異物が入らないように養生をしてください。



9. バキュームレギュレーションバルブと、
バキュームタンクを取り外します。
バキュームタンクはボルト 2 本で固定されています。
※ホースを外した部分に異物が入らないように養生をしてください。
※取り付けの際にコネクタ、ホース類を間違えないよう、
写真を撮ることをお勧めします。



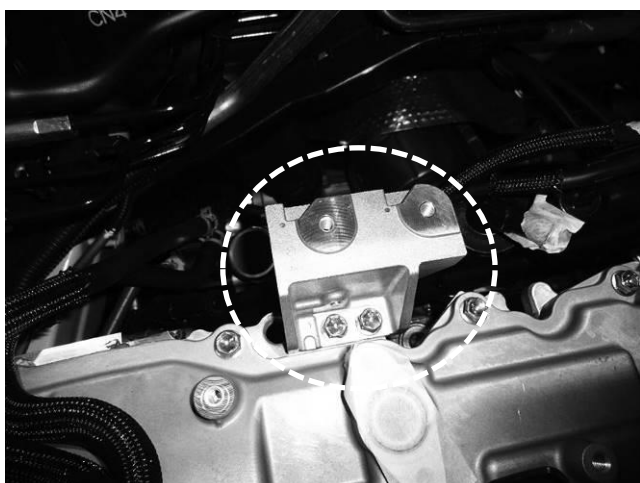
10. エンジンハーネスのコネクタを切り離し逃がします。
I/Jのコネクタ4か所とボルト1本、ナット1個を外して、ハーネスの束を浮かせます。
※外したコネクタの中に異物が入らないように養生をしてください。



11. ワイヤハーネスクランプブラケットを取り外します。



12. ベンチレーションチューブをシリンダヘッドから外し、
エアチューブをターボコンプレッサアウト側から外します。
エアチューブにはインタークーラーウォーターホースが
2本固定されていますので、先に外します。
※ホースを外した部分に異物が入らないように
養生をしてください。
※各部ホースを複数か所外しますので、
位置を間違えないよう、注意してください。



13. バキュームバルブブラケットを取り外します。
上からボルト2本と、裏側にも1本、
エアインレットダクトを固定するボルトがあります。

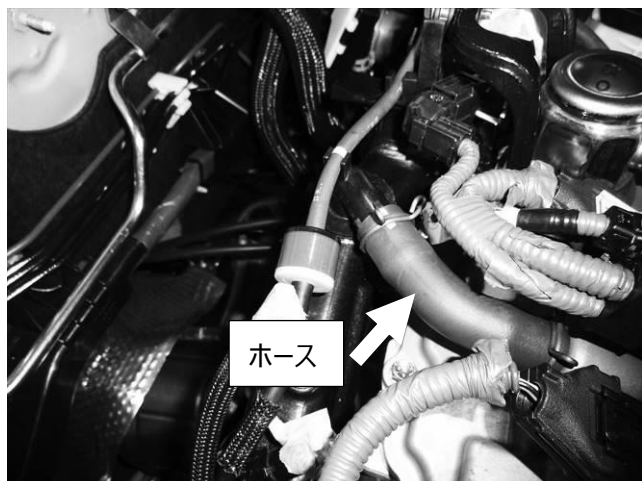


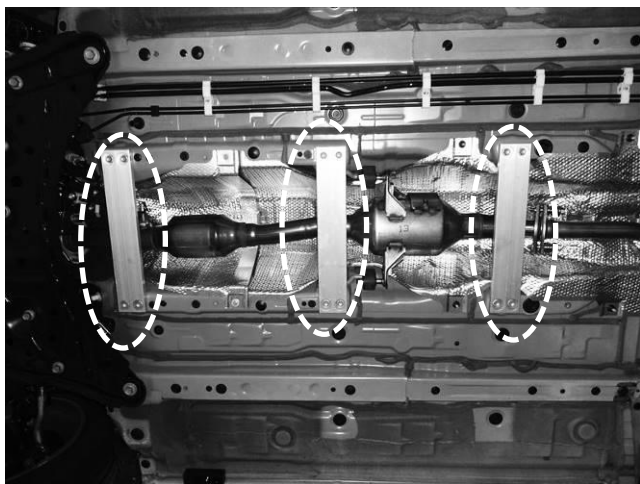
14. エアインレットダクトをターボコンプレッサイン側から取り外します。

各部ホースとボルト 1 本を外します。

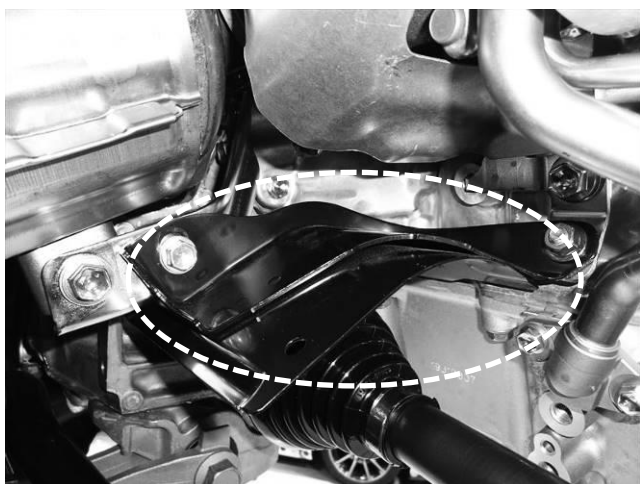
※取り付けの際にコネクタ、ホース類を間違えないよう、写真を撮ることをお勧めします。

※ホースを外した部分に異物が入らないように養生をしてください。

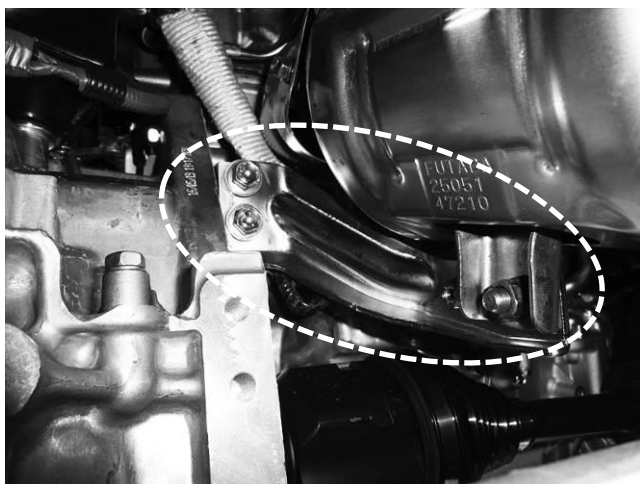




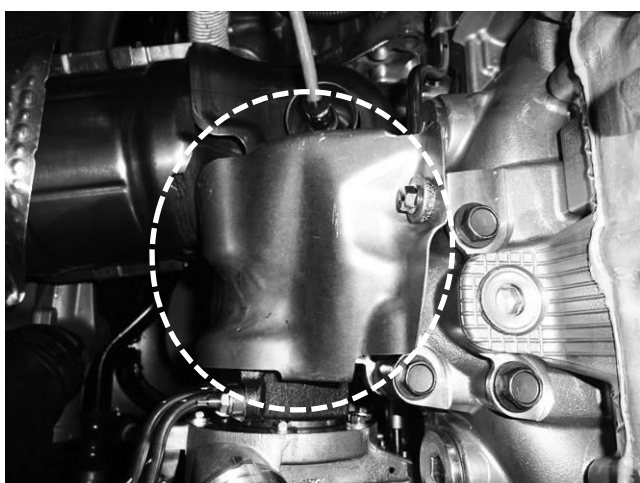
15. 両サイドのフロアアンダーカバーを外して、フロアブレース 3 か所を取り外し、O2 センサーを切り離して、エキゾーストフロントパイプを取り外します。



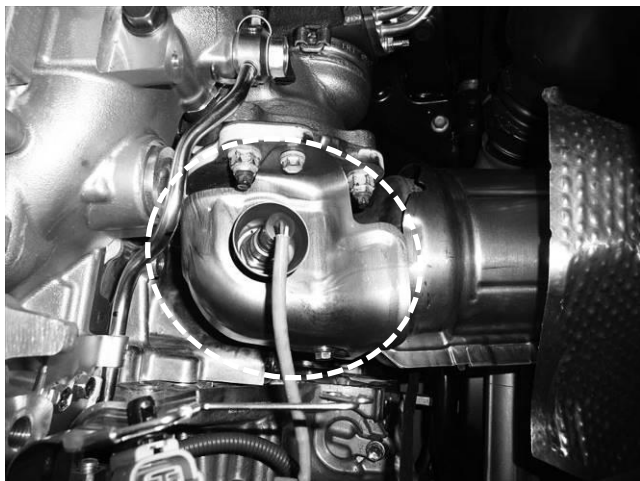
16. ドライブシャフトヒートインシュレーターを取り外します。ボルト・ナット 2 個で固定されています。



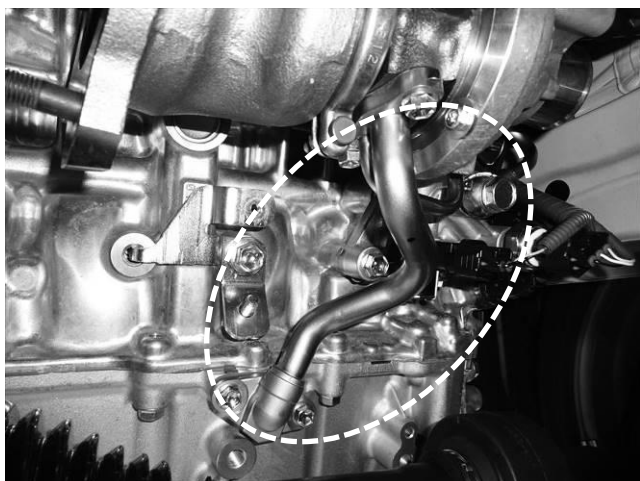
17. マニホールドサポートブラケットを取り外します。ボルト 3 本で固定されています。



18. ターボインシュレータを取り外します。上下 2 か所をボルトで固定されています。



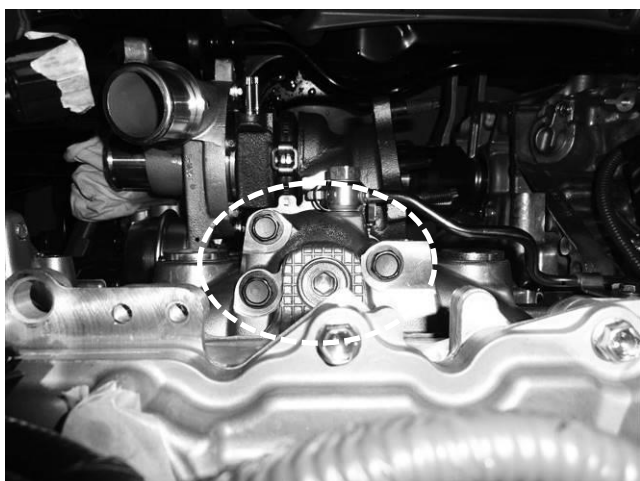
19. A/F センサーを取り外し、マニホールドコンバータインシュレータと、フロント触媒を取り外します。インシュレータはボルト 3 本、フロント触媒はボルトナット 4 個で固定されています。※ボルトに浸透潤滑剤を吹き、ボルトの折れ、カジリに注意して外してください。



20. ターボオイルインレットパイプを取り外します。ボルト 4 本とバンジョーボルト 1 本で固定されています。※取り外すとオイルがこぼれるので注意してください。※外したところから異物が混入しないように養生をしてください。

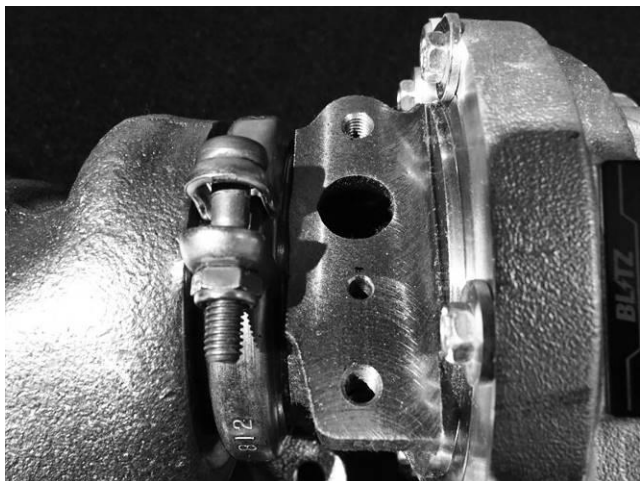


21. ターボウォーターパイプを取り外します。ナット 2 個とステーがボルト 1 本でターボ本体に固定されています。※取り外すと冷却水がこぼれるので注意してください。※外したところから異物が混入しないように養生をしてください。



13. ターボ本体を取り外します。ターボ上部のボルト 3 本を外すと、ターボ本体が下に落ちるので、2 名以上で作業を行ってください。ターボ本体は上から取り出してください。※ターボ本体を取り外す際、フロントウィンドウにぶつけないよう注意してください。※外したところから異物が混入しないように養生をしてください。※ボルトに浸透潤滑剤を吹き、ボルトの折れ、カジリに注意して外してください。

キット取付作業



1. ターボ本体のオイルインレットより新品のエンジンオイルを入れ、コンプレッサインペラを指で回してオイルを内部に行き渡らせます。



2. 純正ターボ本体からウォーターパイプとフロント触媒の接続部のスタッドボルトを抜取り移植します。
※事前に新品を手配している場合は新品のスタッドボルトをターボ本体に取り付けてください。

ウォーターパイプ側 スタッドボルト (2本)
使用工具 : E6トルクス
締め付けトルク : 5Nm



フロント触媒側 スタッドボルト (4本)
使用工具 : E10トルクス
締め付けトルク : 19.5Nm



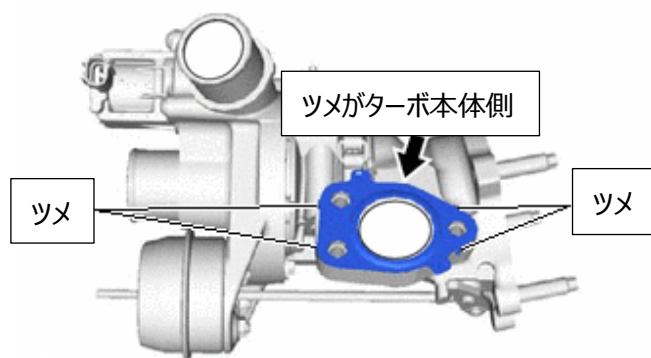
エアバイパスバルブ (3本)
使用工具 : T27トルクス
締め付けトルク : 9.0Nm

3. ターボ本体の全てのボルト類の締め付け確認を行ってください。

4. 取り外しと逆の手順で各部品の取り付けてください。

※ガスケット類は必ず全て新品を使用してください。

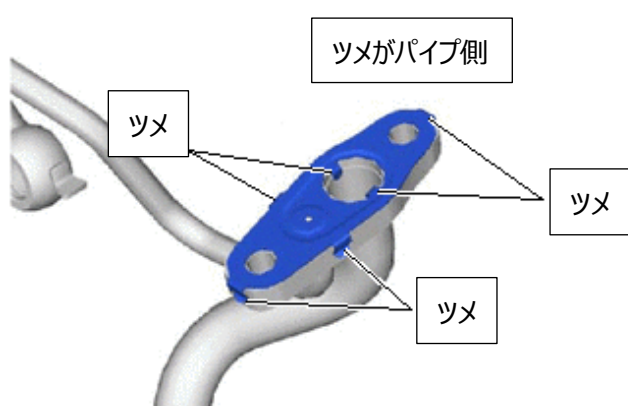
※各部締め付けトルクは下記を参照してください。



ターボ本体 ボルト (3 本)

締め付けトルク : 35Nm

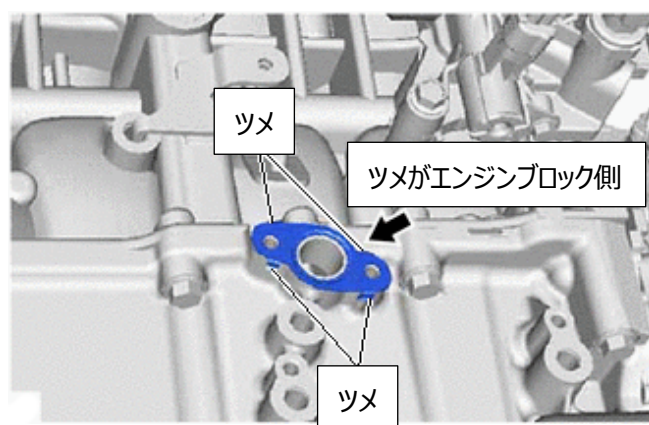
※ターボチャージャガスケットの向きにご注意ください。



ターボオイルインレットパイプ ターボ側ボルト (2 本)

締め付けトルク : 12Nm

※ターボオイルインレットガスケットの向きにご注意ください。



オイルインレットパイプ ブロック側ボルト (2 本)

締め付けトルク : 12Nm

※ターボオイルアウトレットガスケットの向きにご注意ください。

オイルインレットパイプ バンジョーボルト (1 本)

締め付けトルク : 36Nm

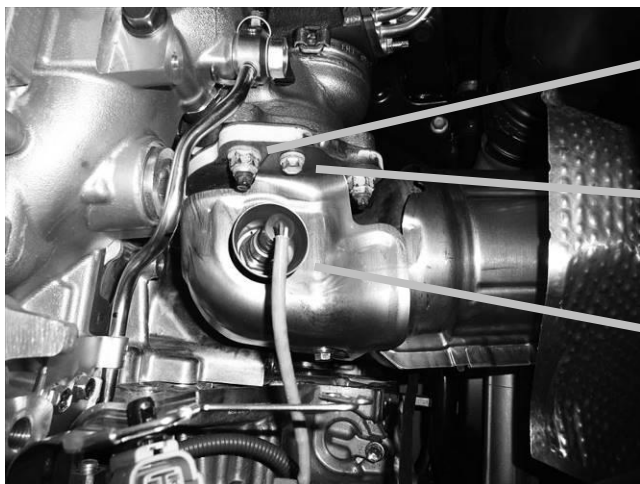


ウォーターパイプステー ボルト (1 本)

締め付けトルク : 12Nm

ウォーターパイプ ナット (2 個)

締め付けトルク : 12Nm



フロント触媒 ナット (4 個)

締め付けトルク : 40Nm

マニホールドコンバータインシュレータ ボルト (3 本)

締め付けトルク : 10Nm

A/F センサー

締め付けトルク : 44Nm



ターボインシュレータ ボルト (2 本)

締め付けトルク : 10Nm



マニホールドサポートブラケット ボルト (3 本)

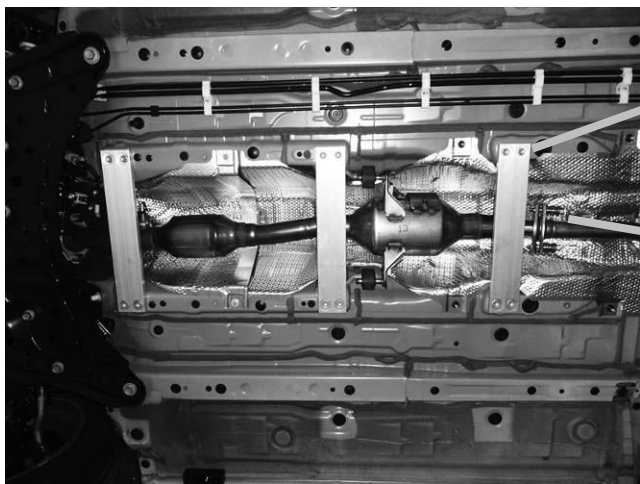
締め付けトルク : 40Nm



ドライブシャフトヒートインシュレータ ボルト・ナット (各 1 個)

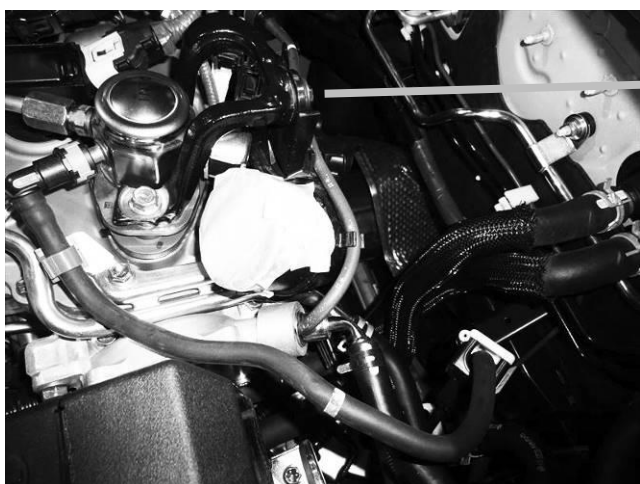
締め付けトルク : 17.6Nm

※インシュレータがドライブシャフトに干渉しないように
注意してください。



フロアブレース 3 か所 ボルト (計 12 本)
締め付けトルク : 29Nm

エキゾーストフロントパイプ ボルト (前後各 2 本)
締め付けトルク : 43Nm



エアインレットダクト ボルト (1 本)
締め付けトルク : 10Nm

ターボ本体側 ホースクランプ
締め付けトルク : 4Nm



エアインレットダクト ボルト (1 本)
締め付けトルク : 10Nm

バキュームバルブブラケット ボルト (2 本)
締め付けトルク : 10Nm

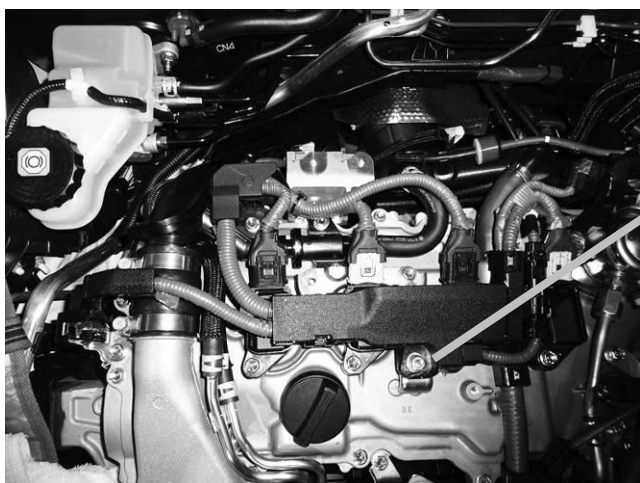


エアチューブ ボルト (1 本)
締め付けトルク : 10Nm

パンチレーションチューブ ボルト (2 本)
締め付けトルク : 10Nm



ワイヤーハーネスクランプブラケット ボルト (2本)
締め付けトルク : 8Nm

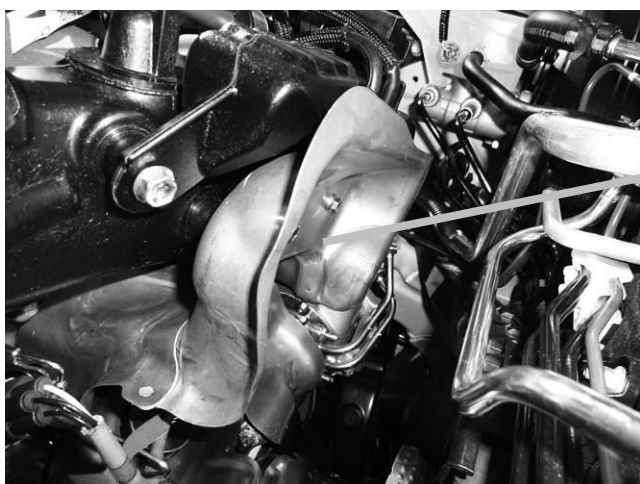


エンジンハーネス ボルト・ナット (各 1 個)
締め付けトルク : 8Nm



バキュームレギュレーションバルブ ボルト (2本)
締め付けトルク : 10Nm

バキュームタンク ボルト (2本)
締め付けトルク : 9Nm



バキュームタンクインシュレータ ボルト (3本)
締め付けトルク : 10Nm



ダッシュパネルヒートインシュレータ ボルト (3本)
締め付けトルク : 5Nm



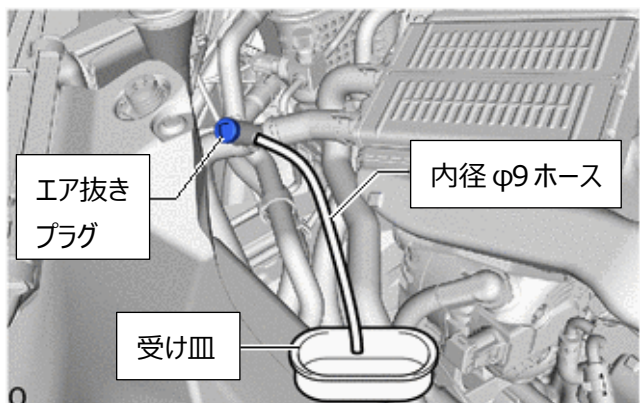
カウルトッププレート ナット (4個)
締め付けトルク : 50Nm

カウルトッププレート ボルト (8個)
締め付けトルク : 12Nm



ワイパーモーター ボルト (3本)
締め付けトルク : 5.4Nm

5. エンジンオイルを入れます。



6. インタークーラー用エア抜きプラグにホースを接続し、プラグを緩めて、インタークーラー用リザーブタンクからタンクの上端まで冷却水を入れ、プラグを締めます。次項のエンジン始動前、始動後の確認を行った後、冷却水のエア抜きを行います。

以上で、本キットの取付は終了です

取付後の確認

■ エンジン始動前の確認

- ・ パイプ、ホース等の配管及び配線に間違いがないか確認して下さい。
- ・ ボルト、ナット類の締め忘れがないか確認して下さい。
- ・ ガソリンはハイオクガソリンが入っているか確認して下さい。
- ・ 冷却水、エンジンオイルを入れ忘れていないか確認して下さい。

■ エンジン始動後の確認

- ・ ターボ、エンジンから異音等がないか確認して下さい。
- ・ 冷却水、エンジンオイル、排気等の漏れがないか確認して下さい。
- ・ エンジンチェックランプが点灯していないか確認して下さい。
- ・ 取付後は 10 分程度アイドリングを行い、ターボへエンジンオイルを十分に回して下さい。

■ 冷却水のエア抜き

- ① N レンジ、または P レンジでエンジン回転数を 2000rpm 以上で、1 分間保持し、その後 1 分間停止します。
 - ② エレクトリックウォーターポンプの作動音が小さくなる、およびインタークーラー用リザーブタンクから気泡が出なくなるまでもしくは、リザーブタンクの液面が安定するまで 3 回程度作業を繰り返します。
 - ③ エンジンを停止させ、冷却水が冷えるまで待ち、水位が FULL と LOW の間にあることを確認する。
- ※ エンジン回転数が 2000rpm 以上のとき、リザーブタンク内の冷却水が LOW ライン以下にならないように注意する。
 - ※ エンジン始動直後にリザーブタンク内の冷却水がなくなった場合は、速やかにエンジンを停止し、冷却水が冷えるまで待ち、冷却水をリザーブタンク上面まで補充する。

■ 実走行での確認

- ・ 実走行を行い、ターボの作動確認を行って下さい。
- ・ ターボ単体をご購入の方で、ECU の再セッティングを行う場合は、ブースト圧の調整等を行って下さい。
 - ※ブースト圧の調整は低い値から都度確認を行いながら徐々に上げていきます。
 - ※ブースト圧は車両個体差及び製品個体差により、若干の差が生じる場合があります。
 また、キット以外の装着部品にも左右されます。ノッキング等が発生していないか慎重に確認しながら調整を行って下さい。
 - ※より高いギヤ、高負荷で走行するほど、ブースト圧は高くなります。

メンテナンス

快適に運転していただく為、お車を運転する前には必ず日常点検を行って下さい。

尚、本キットを取付した後に維持、管理する項目については必ず実施して下さい。

同様の内容は別紙取扱書にも記載しています。よくお読みになり、適切な取り扱いをして下さい。

■ターボキット装着時の維持、管理項目

- ・ エンジンオイルの定期的な交換（推奨 3000 Km以内で交換）。
 - ・ エンジンオイルフィルターの定期的な交換（推奨 6000 Km以内で交換）。
 - ・ 各ねじ部の定期的な増し締め作業。
 - ・ ハイオクガソリンの使用（レギュラーガソリンは使用しないで下さい）。
- ※キットには専用ハイオクステッカーを付属しています。給油口蓋内側に貼り付けて下さい。

BLATZ